



## 犯罪や非行の防止を 呼びかけました

6月29日(水)、「第72回社会を明るくする運動」のメッセージ伝達式及び出発式がおこなわれました。

伝達式では、まず保護司会志布志副支部長の松原治美さんがあいさつし、総理大臣のメッセージを町更生保護女性会の西ノ園翠<sup>みどり</sup>さん、県知事メッセージを保護司会(大崎地区会)の児玉正治<sup>まさはる</sup>さんが東町長に伝達しました。

伝達後は啓発活動として町内学校の訪問やだいわ大崎店前でのティッシュ配りをおこない、児童や買い物客に非行防止などを呼びかけました。



## 環境保全SDG s クリーンパトロールが始動

7月1日(金)、大崎町衛生自治会と(有)そおりサイクルセンター主導の「大崎町環境保全SDG sクリーンパトロール」が開始され、役場玄関前において、出発式がおこなわれました。

これは、定期的に町内の重点箇所を「SDG sクリーンパトロール車」が巡回し、きれいな環境を維持することを目的としています。

衛生自治会の萩原洋<sup>よういち</sup>会長は「今日は、環境の町からポイ捨てを絶対に無くすという決意の日です。町民を代表する衛生自治会と警察署、行政とが手を取り合い、環境第一の名実ともに日本一の町をめざして今日から出発する覚悟です」と話されました。



## 灯籠とポスターを都萬神社に奉納

大崎中学校の特別支援学級「虹・スマイル組」の生徒14名が夏越祭に合わせて灯籠とポスターを作成し、6月27日(月)、都萬神社に奉納しました。

ポスターには、紫陽花や鳥居が折り紙で賑やかにデコレーションされており、灯籠には「輝」「続く」「合格」など、自身の思いが力強く書かれています。

灯籠に「真剣」と書いた3年の下野悠翔<sup>ゆうと</sup>さんは「多くの物事に真剣に取り組もうという思いで、この目標を達成するために文字にしました」と話してくれました。